

1日に1億5000万円

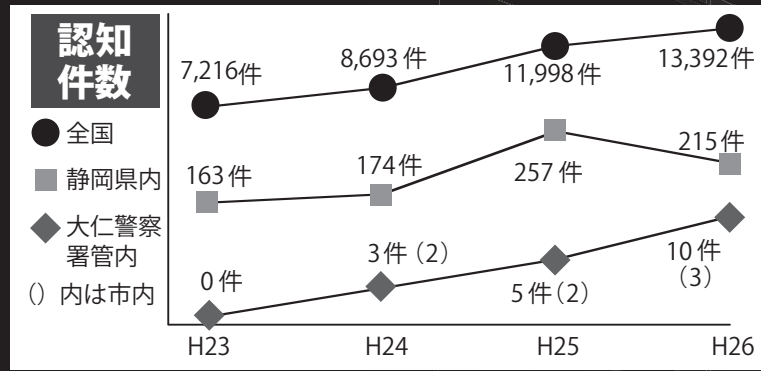
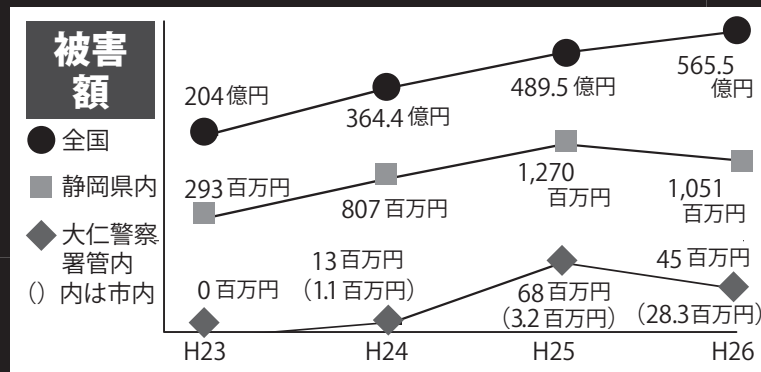
以上がだまし取られているという現実

ちよつと待って!!!

あなたの大切なお金渡す前に疑って

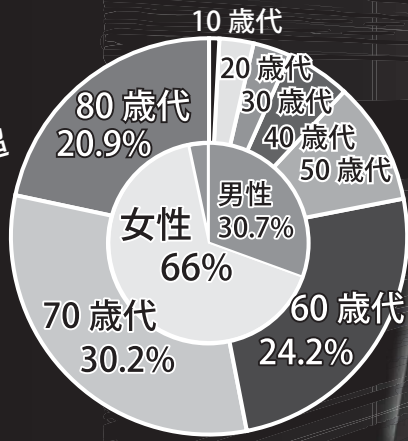


撮影協力：ほっといず



被害者の年代・性別

▶60歳代以上が75%超
▶女性が66%超



平成26年県内状況 ※静岡県警調べ

防犯特集
特殊詐欺から高齢者を守る

市役所地域づくり推進課 ☎055-948-1412

今、全国で大きな社会問題となっている、振り込め詐欺などの特殊詐欺被害。平成26年の全国における被害総額は565億円にも達します。伊豆の国市内においても、特殊詐欺による被害が発生しており、決して他人ごとではありません。今月号では、高齢者をはじめ、すべての市民の皆さんが詐欺被害に遭わないよう、詐欺について知り、安全で安心な生活ができるよう、詐欺の手法や対処法などを紹介していきます。

特殊詐欺

面識のない不特定の人に対して、電話などを使って、さまざまな方法で現金などをだまし取る詐欺のことをいい、「振り込め詐欺」および「振り込め詐欺以外の特殊詐欺」を総称して「特殊詐欺」と言います。

- | 振り込め詐欺 | 振り込め詐欺以外の特殊詐欺 |
|----------|-------------------|
| ・オレオレ詐欺 | ・金融商品等取引名目詐欺 |
| ・架空請求詐欺 | ・ギャンブル必勝法情報提供名目詐欺 |
| ・融資保証金詐欺 | ・異性との交際あっせん名目詐欺 |
| ・還付金等詐欺 | ・その他の特殊詐欺 |

増加し続ける被害

平成27年は被害件数さらに増加の可能性

平成27年上半期の被害状況

	認知件数	被害額
全国	7,007件	230億円
県内	144件	338百万円
管内	7件	14百万円
市内	5件	9百万円

全国では

全国における特殊被害の総額および認知件数は年々増加傾向にあります。現在の被害区分になった平成23年からの4カ年だけでも、被害額は2.7倍、認知件数は2.5倍以上になります。さらに平成27年は上半期のみで7千件を超えており、このペースで推移すると、前年を超える被害が生じる恐れがあります。

静岡県内では

県内においては、平成26年は被害額および認知件数ともに減少したものの、平成27年は上半期のみで144件と、

過去最高だった平成25年を超える勢いで被害が増加しています。
大仁警察署管内では
伊豆の国市を含む大仁警察署管内においても、残念ながら認知件数は年々増加しています。管内のうち、市内に限ってみると、平成27年は上半期のみで過去最高の5件の被害が発生しており、「特殊詐欺」が決して他人ごとではないことがわかります。

62%超が高齢者(65歳以上)
平成26年における県内の被害者のうち、約62%が65歳以上の高齢者です。また、高齢者の中でも女性が約75%を占めており、被害者の大多数が「高齢者」の「女性」であることがわかります。



だましのプロがあなたのお金を狙っている

特殊詐欺の手口

その手口は日々巧妙化しており、だましのプロは次々に新しい方法を編み出して、皆さんからお金をだまし取ろうとします。

県内被害の内訳をみると、オレオレ詐欺をはじめとする「振り込め詐欺」が全体の約75%を占めています。全国の被害状況と比べると県内では「架空請求詐欺」、「金融商品等取引名目詐欺」が比較的多いことがわかります。

ここでは、割合の多い「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」について、最近特に多い手口について紹介するとともに、実際に大仁警察署管内で発生した被害未遂を紹介いたします。事件はあなたの隣で、まさか起こっているかもしれません。

「僕の代わりに友達が取りに行くから…」

近年、急増！振り込ませないオレオレ詐欺

現金受け取り型オレオレ詐欺



「お金は弁護士（司法書士）事務所の人に渡してほしい」、「僕はいけないから代わりに友達に渡してほしい」などと要求し、被害者宅などに、名乗った本人以外の者が直接現金を受け取りに行きます。これは、ATM利用限度額引き下げ、迅速な口座凍結などの金融機関の対策を受けて増加してきた手口です。

また最近では、現金の受け渡し場所を東京や名古屋、大阪方面などの県外の駅に指定する「呼び出し型」「上京型」と言われる手口も増加しています。

※大仁警察署管内で発生した詐欺未遂（下記参照）も、同様の手口です。

「東京駅に来てくれないか？」

年々巧妙化する手口 その手法は無限！

警察庁、財務省、国税庁、厚労省をかたるものや、未公開株購入詐欺の被害者に買取勧誘するなど、主に電話で、さまざまな名目で金銭の支払いを請求する手口です。

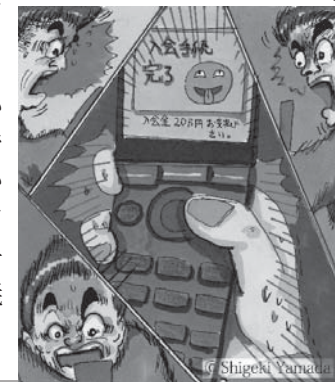


警察庁のサイバーポリス担当者を装ったメールを送信し、金銭の請求を行うなど、手口は実に多種多様です。

架空請求詐欺

アダルトサイト詐欺

全国の消費生活センターなどに寄せられる相談件数で、ここ数年「商品・サービス別」の1位になるほど増加しているのがアダルトサイト詐欺です。契約が成立してもいないのに、契約が成立したとして高額請求を行う架空請求の一種であり、消費者には支払義務はありません。



意外？高齢者にも多いアダルトサイト詐欺

大仁警察署管内で実際に発生した詐欺被害未遂の記録

【詐欺の内容】

夫婦で暮らしている自宅に一本の電話が。妻が出ると「俺だけ」との声でした。普段から息子は「俺、俺」と話すので、妻は電話の相手が息子だと思い込んでしまいました。

話の内容は「出張中に、電車内に350万円入りの小切手や携帯電話を置き忘れた。取引相手に、今日中に50万円を渡さなくてはならないので用意してくれないか。会社の同僚が取りに行くので、最寄りのコンビニに現金を持ってきてほしい」とのことでした。

夫婦ですぐに現金を用意し、コンビニに行くと、40歳くらいの男性がいました。主人が少し不安を感じ、念のため男性に「会社の証明書を見せてくれませんか？」と尋ねたところ、男は血相を変えて一目散に逃げていきました。

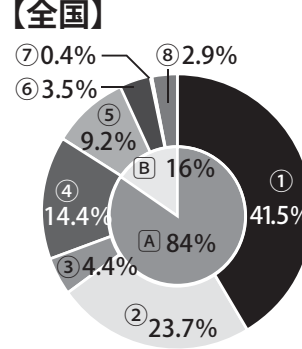
「小切手を入れたカバンを落とした」「すぐにお金を用意してほしい」「女性を妊娠させた」「お金は別の者に取りに行かせる」などは、詐欺犯の常とう手段（だまし言葉）です。今回は、

- 夫婦（二人）で対応したこと。（一人での対応は危険です。誰かがそばにいる、相談することで、落ち着いて考えることができます。）
- 主人が機転を利かせ、相手に会社の証明書を提示させたこと。これらにより、左記のケースは未然に防ぐことができました。

ここがポイント

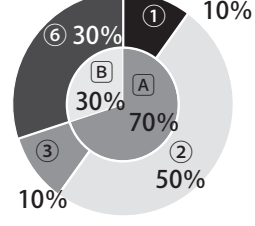


特殊詐欺の内訳



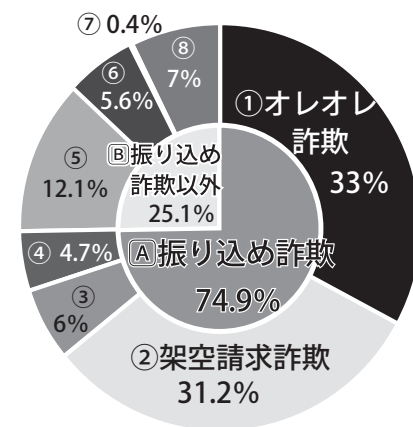
- ①オレオレ詐欺
- ②架空請求詐欺
- ③融資保証金詐欺
- ④還付金等詐欺
- ⑤金融商品等取引名目詐欺
- ⑥ギャンブル必勝法情報提供名目詐欺
- ⑦異性との交際斡旋名目詐欺
- ⑧その他の特殊詐欺

【大仁警察署管内】



- A 振り込め詐欺
- B 振り込め詐欺以外

【県内】



平成26年 ※大仁警察署調べ

ターゲットは平日昼間の高齢者

一番の対策は「家族の絆」

現在、大仁警察署では特殊詐欺撲滅を目指し、高齢者世帯を訪問しての注意喚起や市役所、防犯ボランティア団体、金融機関などの協力を得て、街頭広報などを行っています。まだまだ歯止めがかからない状況です。



大仁警察署 生活安全課 福山金広課長

被害に遭った方々の第一声は、決まって「私の家にこんな電話がかかってくる」とは思ってもみなかった。という言葉です。決して「私には関係ない」「私は大丈夫」と思わないでください。もし自分の家に不審な電話がきたら、「だまされた振りをして警察に連絡しよう」「すぐに電話を切ろう」などと自分なりの対策を想定しておくことが大切です。

また、被害者の多くは旧式の電話機を使用していました。相手の電話番号が表示される電話機に変えることで、知らない番号を確認することができます。不審な電話なら出なければいいわけですし、出る場合でも安心して話すことができます。犯人は平日の昼間、自宅にいる高齢者を狙って犯行を重ねています。特殊詐欺の主流となっているオレオレ詐欺は、家族になりすまして電話をかけてきます。例えば家族と離れて生活していても、定期的な声の交流があれば家族と犯人の声を聞き間違えることはありません。どうか家族の絆を大切にしてください。



番号が表示される電話機に交換するのも有効な防止策

被害未遂

こうやって防ぐことができました

だまされたくないための3つのポイント

ここでは、特殊詐欺の被害未然防止のため、特に「オレオレ詐欺」や「架空請求詐欺」を念頭において、皆さんが気を付けるべき3つのポイントを紹介します。



文と絵
司法書士 山田茂樹さん
(静岡県消費生活専門
アドバイザー)

上記3つのポイントを踏まえると、皆さんのとるべき対応としては、

- ① 仮に外見は信用できそうであっても、これを真に受けて即対応をすることはしない(電話を切る、メールに掲載されている電話番号に電話をかけないなど)。
 - ② すぐに市役所や消費者センター、警察署などに相談する。
 - ③ 身に覚えのない請求には、何の対応もしない。ということになります。
- 実際に「特殊詐欺」の被害に遭った場合、残念ながら、その後の被害の回復は必ずしも容易とはいえません。今後、さまざまな対応策が検討される必要がありますが、その一つとしてこれらが皆さんの参考になれば幸いです。

1 相手の外見・話し方を信用しない 勝手に相手を評価してしまうのは危険



さまざまな方法で信じ込ませるのが犯人の手口

- 「犯人の手口」
- 「電話では」
- 本質に迫った話し方
- 【訪問時は】
- 首からのネームプレートなど
- 「もっともらしい」風貌
- 【Eメールでは】
- 「もっともらしい」
- Eメールの送信元
- (送信者名
- 「〇〇銀行管理部」
- 「財団法人〇〇債権回収センター」など
- ※Eメールの送信元は容易に偽造できます。

2 相手のペースに乗らない 早くお金を支払わせようとするのは危険

犯人の手口は、いかにして皆さんに冷静に考える機会を与えないようにするからです。そのため、矢継ぎ早に次から次へと話を続けて、選択肢を狭めさせます。

そうすることで、「金銭を支払う」との意思を固めさせて、迅速に金銭をだまし取ります。



「刑事事件になるか、示談金を支払うのか、いずれかしか選択肢がありませんよ…」と、追い込む犯人

3 法的手続き、怖くない 法的手続きで困るのは犯人側

「法的手続きを執らざるを得ない」などと脅す犯人。しかし、「民事裁判」の場合、金銭の支払い請求をする方が、身分を明らかにしなければなりません。また、支払い請求が認められるに足る「証拠」を示して立証をすることが求められます。

裁判を起された側にも反論の機会があります。

日常では聞きなれない「法的手続き」。焦らず冷静な対応を!



「防犯対策 伊豆の国」

これだけは忘れない!!

- い いつでも どこでも 用心を
- ず ずっとひとりで悩まない
- の 乗せられないぞ、相手のペース
- く クールダウン(冷静になる)し、相談を
- に 似ている声も それは詐欺



皆さんを少しでも支えたい…

被害に遭ってしまったら…
あやしい電話がかかってきたら…

■大仁警察署 ☎ 0558-76-0110

訪問販売で無理やり買わされた、契約させられた…
どうしたらいい…?

消費生活相談
市役所市民課
☎ 055-948-2901

相談日：毎週月・金曜日
(年末年始・祝日は除く。
月曜日が祝日の場合は火曜日)

高齢者や子どもをはじめ、福祉全般に関することは…

市役所保健福祉・こども・子育て相談センター(大仁庁舎)
☎ 0558-76-8010 (月～金曜日 8:30～17:15)

自分は絶対にだまされたいと思っているあなた。

確かに今はそうかもしれませんが、でも、自分の両親は？ 親戚は？ 隣のおばあちゃんは？ 特殊詐欺は決して他人ごとではありません。

ありません。

あなたの小さな声掛けひとつで、高齢者の被害を防ぐことができるかもしれません。

家族が、親戚が、近所の皆さんが、相談しやすい環境を作っていくことが、だましのプロから身を守る最良の方法の一つです。